

あか

はね

ぼきん

10月22日（木）赤い羽根募金

きのう 昨日から、かんきょう 環境ボランティア いいんかい 委員会の
こ 子が、あか はね ぼきん 赤い羽根募金を始めました。たくさ
んのこ 子が、しょにち 初日から ぼきん 募金をしてくれて、
いいんかい 委員会の子もうれ 嬉しかったようです。



この ぼきん 募金は「あか はね きょうどう ぼきん 赤い羽根共同募金」と言われ、い ちいき ふくしかつどう 地域の福祉活動
をささ 支えるための ぼきん 募金です。募金したお金（かね）は、そのとどうふけん 都道府県で、
こども こうれいしゃ しょう 子供、高齢者、障がいのある人（ひと）をささ 支えるかつどう 活動や、ちいき みまも 地域の見守り、
いばしょ 居場所づくり、さいがいじ 災害時のしえん 支援などにつか 使われます。

みどり はね ぼきん 緑の羽根募金とは、つか かた ちが 使い方が違います。みどり はね ぼきん 緑の羽根募金は、
しんりん 森林などのかんきょう 環境をととの 整えるために、つか 使われています。

きのう 昨日、ぼきん 募金をしている子（こ）のひょうじょう 表情（み）を見ると、みんなとって
もかお いい顔を（だれ）していました。誰かのためになることをしている
とき、ひと やさ 人は優しいあたたかい ひょうじょう 表情（わ）になると、分かりました。

こま 「困っている人（ひと）にやくだ 役立ててもらいたい」

ひと やく た 「人の役に立ちたい（おも）と思って、ぼきん 募金した」

だれ 「誰かのためにやくだ 役立てるために、かね とど お金を届けてほしい」

などと、ぼきん 募金した子（こ）が、はな 話してくれました。

村越 新